

大きな頭蓋底髄膜腫に対する 2 期的(volume-staged)ガンマナイフの 治療成績

1. 研究の対象

1994年1月～2018年12月に当院で頭蓋底髄膜腫に対して2期的ガンマナイフ治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

大きな頭蓋底髄膜腫に対しましては、定位分割照射の有用性は報告されていますが、2期的ガンマナイフの長期の有用性を検討した報告はありません。今回、当院にて施行しました頭蓋底髄膜腫に対する2期的ガンマナイフ治療の有用性を長期の経過観察にて検討いたします。

研究期間：臨床研究倫理委員会承認後～2020年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、ガンマナイフ治療の治療部位、治療線量、ガンマナイフ治療後の腫瘍制御の有無、神経症状の改善の有無、合併症の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

脳神経外科 岩井 謙育

〒534-0021

大阪市都島区都島本通2-13-22

電話 06-6929-1221(代表)